

< 報道関係各位 >

2005 年 4 月 11 日

業務用並みの 1 万個の星数とリアルな投影画像を実現

満天の星空を自宅で鑑賞できる家庭用星空投影機

「ホームスター (HOMESTAR)」新発売のご案内

株式会社セガトイズ

株式会社セガトイズ(本社:東京都台東区柳橋/代表取締役社長:國分功)は、「世界で最も先進的なプラネタリウム投影機」としてギネスに認定された「メガスター-Cosmos」の製作者・大平貴之氏と共同開発しました、家庭用星空投影機「ホームスター」(希望小売価格¥20,790/税込)を、2005年7月、玩具専門店、家電量販店、百貨店等で全国一斉発売します。

同商品は、大平氏の協力の下、業務用並みの1万個*の星を部屋の天井に投影し、美しい満天の星空を自宅で鑑賞できる商品として企画・開発されたものです。

* 星数参考データ

「ホームスター」	1万個
従来の家庭用プラネタリウム	数百個
人間の肉眼で見える星数	約8600個
一般的な業務用プラネタリウム	数千個から数万個(場所により異なります)

従来の家庭用プラネタリウムは、光源の周囲に、星に相当する小さな穴(ピンホール)を開け、光を穴に通して投影する「ピンホール式」と呼ばれる投影方式を採用していたため、投影星数は数百個で、画質レベルにも限界がありました。「ホームスター」は、恒星原版を通した光をレンズによって拡大投影する、業務用と同じ「レンズ式」の投影方式を用いることにより、家庭用としては初となる1万個の星数と、深みのあるリアルな星空を実現しました。光源には、耐久性に優れた高輝度白色LEDを使用しています。

投影対象は四畳半から六畳間の天井を想定し、平面に、最大直径約270cmの円状に星空が投影される仕様となっています。焦点距離は2mを基準とし、ピント調整が可能です。また、0度から90度までの投影角度の調整も可能ですので、側壁や斜めに投影するなど、ご家庭の住宅事情に応じた投影を楽しめます。本体の大きさは20cm四方に収まるコンパクトサイズで場所を取らず、持ち運びも簡単です。

通常の投影機能の他、流れ星がランダムに流れる「流星機能」や、全天が約6分で一周する「日周運動機能」、快眠グッズとしての用途も考慮した「タイマー機能」など、楽しく星空を鑑賞するためのさまざまな機能も付属しています。

ソフトの恒星原版は差し替え可能なカートリッジ式ですので、商品に付属するもう一枚の原版ソフトと入れ替えることにより、星座のラインの入った星空を鑑賞することも可能です。また、ご家庭以外の需要として、学校や病院など、教育や癒しを目的とした用途にも可能性が広がります。

商品の付属物として、元サンシャインプラネタリウムの館長、藤井常義氏による星座解説のミニブックと、2005年2月11日に開催された「プラネタリウム解説コンクール」で優勝した、三重県津市の学校法人高田学苑天文部の田中美奈さん・中村祐基さんの二人がナビゲーターを務める解説CD1枚が同梱されています（本体にCDの再生機能はございません）。

現代の日本、特に大都市圏では、夜間照明の過剰な使用等により、夜空の明るさが増大し、星が見えなくなる「光（ひかり）害」が進み、星が見えにくくなっています。「ホームスター」は、そうした失われつつある星空本来の持つ美しさを、一人でも多くの方々に、自宅で手軽に体験して頂きたいという願いも込めて開発されました。

太平貴之氏プロフィール

1970年、神奈川県川崎市生まれ。小学校の頃からプラネタリウム作りを始め、大学生時代の1991年、個人製作は不可能といわれたレンズ式プラネタリウム「アストロライナー」を完成。1998年、170万個の星を投影できる、重さわずか30kgの移動式プラネタリウム「メガスター」を公開。2003年、星の数を410万個に増やすなど機能を強化した新型プラネタリウム「メガスター」を完成させ、渋谷東急文化会館の閉館イベントで初公開されるなど話題となった。2004年4月、メガスター-1号機「Phoenix（フェニックス）」が川崎市青少年科学館で通年公開開始、500万個の星を投影する3号機「Cosmos（コスモス）」が日本科学未来館に常設された。2004年12月には、「メガスター-Cosmos」が、「世界で最も先進的なプラネタリウム」であるとギネスの認定を受けた。現在、愛知万博ささしまサテライト事業「デ・ラ・ファンタジア」会場にて最新型の4号機「Titan（タイタン）」を公開中。

「ホームスター」商品外観イメージ



商品投影イメージ



< 「ホームスター」 商品概要 >

商品名： 家庭用星空投影機「ホームスター（HOMESTAR）」
希望小売価格： 20,790 円（税込 / 税別 ¥19,800）
発売予定日： 2005 年 7 月
商品内容： 本体、専用恒星原版ソフト 2 枚（「日本の星空：星数 1 万個」「星座ライン入り星空」）、取扱説明書、星空解説ミニブック、星空解説 CD1 枚、AC アダプター
本体サイズ： 16.0（幅）×19.0（高さ）×13.5（奥行き）cm
本体重量： 約 1kg（電池を除く）
使用電池： AC 電源又は単 1 アルカリ乾電池 4 本使用
電池耐久時間： 連続約 1 時間
消費電力： 約 3W
光源： 高輝度白色 LED

商品ターゲット： 満天の星空を自宅で鑑賞したい方
星空の下で眠りたい方
星空の下で音楽や映画を鑑賞したい方
天文ファンの方
学校や病院で、教育・癒し等の用途に使用したい方

商品の特徴： 業務用並みの、1 万個の星の投影機能
ランダムに流れ星が流れる流星機能
恒星原版ソフトの差し替え機能
約 6 分で全天が一周する日周運動機能
15/30/60 分で自動電源 OFF となるタイマー機能
0 度から 90 度までの投影角度調整機能

販売ルート： 玩具専門店、家電量販店、百貨店、インターネット通販他
販売目標： 初年度 1 万個